

写真の町 通信号外09

第35回東川町国際フォトフェスティバルはいかがでしたでしょうか。東川賞受賞作家作品展をはじめ、各関連展示もあつという間に終わってしまいました。もっと写真を観たくはなりませんか？

Vol.08 写真を観る

□写真を観るって？

「写真ってよくわからない・・・」
もしかしたらそんな風に感じている方もいるかもしれません。
どんな感想にも、正解や不正解なんてありません！
それでも、その写真のことを少しでも知れたら、もっと好きになるかもしれませんよ。

写真をより知るための要素は
写真のまわりに隠れていたりします！

展示会場を見渡してみる
ひよっとすると、使っている額や照明、空間の使い方にも、あなたの「好き」が隠れているかも。

タイトルやキャプションを読んでみる
作家は観る人に疑問を投げかけていたり、何かを考えてほしいのかも。タイトルやキャプションをもう一度じっくり読んでみてください。

作家の言葉を探してみる
なんだかずっと観ていたい、不思議と印象に残る。そんな写真もありますよね。ぜひ写真集やギャラリートークなどで、作家の言葉を手に入れてみてください。

絵を観たり、本を読んだり、音楽を聴くように、楽しく写真に触れてみてください！

□どこに行けば見れるの？

美術館で観る

写真^ニと名前についている美術館
東京都写真美術館（東京）
IZU PHOTO MUSEUM（静岡）
清里フォトアートミュージアム（山梨県）

写真家の名前がついている美術館

土門拳記念館（山形県）
入江泰吉記念奈良市写真美術館（奈良県）
植田正治写真美術館（鳥取県）

このほかにも名前にも「写真」とついていなくても、写真を取り扱う美術館はたくさんあります。美術館はサイトなどで「収蔵作品」を公開しているののでチェック！
学芸員による解説や関連イベントもたくさん行われていますよ。

ギャラリーで観る

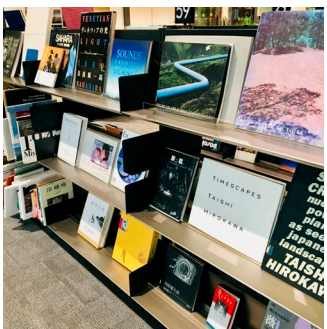


作家がギャラリーに所属していたり、ギャラリーが場所を貸し出していたり、形態はさまざまですが、無料で見られるギャラリーも多くあります（有料の場所もあります）作家との遭遇率も高い！

もちろん東川町文化ギャラリーでも
たくさんさんの写真をご覧になれます！

写真集で観る

内容はもちろんのこと、紙の素材や厚み、サイズだけでも多種多様。展示で観る写真とは違った感覚で写真を楽しむことができます。
手に持った重みや肌触りからも、作家の想いを感じられるかも。



せんとぴゅあIIにも、東川賞受賞作家を中心に、たくさんさんの写真集がありますよ！

雑誌で観る

本屋さんに行けば、いろいろな写真雑誌・カメラ雑誌が並んでいます。多くの雑誌で行われている月例のコンテンツではコメントも掲載されており、写真の見所がわかりやすい！写真イベントの情報も手に入ります。

SNSで観る

プロ・アマチュア問わず、世界の写真好きが気軽に写真を投稿しています。「#（ハッシュタグ）」をうまく使って検索してみれば？意外なあの写真家もSNSを使いこなしていたりします！



フォトフェスティバルで観る

日本全国でさまざまなフォトフェスティバルが行われています。（その中でも東川町フォトフェスタはもっとも歴史の長いフォトフェスタです！）フォトフェスティバルではなくともアートイベントにも写真が登場することも！その土地や景観に合わせた、さまざまな形での展示が楽しめます。

□写真は撮ることはもちろん、観ることもとっても楽しいです。観るだけでなく心穏やかになったり、共感したり、心揺さぶられるたり、魅力がたっぷり。芸術の秋、写真との出会いを探しにいきましょう！

文化ギャラリー information

8/31(土)~9/5(木)
令和元年度北海道高等学校文化連盟上川支部展
第5回高校生国際交流写真フェスティバル作品展

8/31(土)~10/16(水)
写真甲子園 2019 本戦作品展 ※9/6(金)~9/10(火) 休館

9/11(水)~10/16(水) 9/28(土)~10/16(水)
広田尚敬写真展 夏休み写真絵日記展

フォトフェスタや写真甲子園のフェイスブックやInstagramはご存知ですか？フォトフェスタや甲子園の情報はじめ、さまざまな出来事を発信しています！ぜひいいね！やフォローをお願いします！



フォトフェスタ



写真甲子園

今回掲載の写真集や雑誌の情報は、この参考としてご覧ください。
発行 二〇一九年九月
編集・発行 東川町写真の町課